

発言者氏名

岩 崎 絵 美

発言の会議	平成 19 年 3 月 5 日 本会議
発言の種類	質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他
答弁を求める者	市長、教育長
件名及び 発言の要旨	<p>1 新世紀ビジョンについて</p> <p>(1) 10年後のビジョンを示した理由について</p> <p>(2) ハード面の整備と人間の心の問題の数値目標が同列に掲げられている理由について</p> <p>(3) 数値目標を市民が実感できるものに見直す必要性について</p> <p>(4) 新世紀ビジョンと分野別計画の見直しによる市の政策の整合性について</p> <p>(5) 新世紀ビジョンの見直しの範囲について</p> <p>(6) 新世紀ビジョンの市民との共有方法及び市民に理解を得る方法について</p> <p>(7) 新世紀ビジョンを達成するための市民とのパートナーシップの構築及び市民パワーと行政の協働について</p> <p>2 にぎわいを生む社会で考えられる弊害への検証や対策の必要性について</p> <p>3 ヨーロッパ横須賀の来場者数を数値目標として設定した意図について</p> <p>4 ファーストマイホーム取得プランにおける行政の介入方法及び事業目的について</p>

件 名 及 び
発 言 の 要 旨

5 産学官コーディネーターについて

- (1) コーディネーターの役割について
- (2) 予測される成果及び予算配分について
- (3) 企業誘致の基準について

6 「新しい芽が伸び行く社会」について

- (1) 産む環境整備の対応時期と対応人数について
- (2) わいわいスクール運営事業の（仮称）放課後対策事業運営委員会について
 - ア 委員会のメンバー構成について
 - イ プログラムなどの具体的な検討策について
 - ウ 市長が考える子どもたちへ提供する放課後について
- (3) いじめ解消率 100%目標の意味について

7 自然環境を財産として引き継ぐための取り組みについて

- (1) 自然・人文博物館学芸員の活用について

8 市職員の 2007 年問題について

- (1) 団塊の世代の知恵を次世代に引き継ぐ仕組みについて

9 行政評価について

- (1) 目標達成のための点検及び評価方法について